

ぱすてるだより

ごあいさつ

平成31年1月発行

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、いろいろとご協力をいただきありがとうございました。

今年もスタッフ一同精一杯のサポートを行っていく所存ですのでどうぞよろしくお願いたします。

年間活動計画に基づき次の活動を行いました。

- ◇ ハロウィンパーティー
仮装してゲームをおこないました。
写真撮影もおこなっています。
- ◇ 鳴門市スポーツレクリエーション大会参加
鳴門市在住の児童で参加しています。それぞれ3種目に参加しました。
- ◇ 紅葉見学
神山町に紅葉見学に行き公園で遊びました。
- ◇ クリスマス会
クリスマスツリーの飾りつけを行ったりプレゼントを配りました

昨年11月から時々ですがビニール袋を持ち、地域の美化活動にとりくんでいます。板東の街は人通りが少ないのですが、近所の人に出会うと大きな声であいさつができています。

電話 088-689-2898 FAX 088-660-0551

ホームページ <http://www.pikara.ne.jp/pastel/>

[または児童発達支援事業所 ぱすてるで検索してください。](#)



ビジョントレーニング



トランポリン



ショッピング



柿の収穫



粘土遊び



おやつ作り



散歩



音楽活動



公園遊び



紅葉見学



イルミネーション



クリスマス



ゲーム大会



音楽活動



玩具遊び



ショッピング

◇ ぱすてるは、なぜ粘土を行うのか
粘土の効果として1 想像力を高める。2 色彩感覚を育てる。3 段取りを考える。4 集中力を高める。5 手先を器用にする。6 手先を使うことで脳の発達を促す。粘土の感触を知ること、脳に刺激がいきます。手で触り、目で見、頭で考え、また手先の動きを変えていくという、この一連の流れでは、脳と手先が連動しています。このように、手先を使う粘土遊びは、脳の発達を助けてくれるのです。